

# IP-PTT A902C

取扱説明書<sup>v1</sup>



**j.mobile**

# 構成品



ポーチ

1



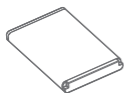
IP-PTT A902C

2



バッテリー用ミニドライバ

3



バッテリー

4



Micro USB ケーブル  
& 電源アダプタヘッド

5



有線PTTマイク  
+イヤホン

6



SIMカード

7



取扱説明書

8

# 目次

構成品	2
目次	3
安全上のご注意	4
ご利用の準備	11
各部の名称と機能	11
バッテリー交換	12
SIMカードやMICRO SDカードの取り付け／取り外し	14
充電する	15
クレードル	16
電源ON/OFF	16
製品の使用方法	17
タッチパネルの基本操作	17
ランチャロック機能	18
通知パネル	18
アカウント登録方法	19
音声およびお知らせアイコン	20
通話／呼び出し方法	21
通話履歴を見る	22
通話履歴を削除する	23
グループリスト確認および通話方法	24
加入グループ変更方法	25
連絡先を追加する方法	26
連絡先を修正する方法	27
サービスON/OFF方法	28
設定	29
リセット	31
製品仕様	31

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。各事項は以下の区分に分けて記載しています。

## 危険

この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

## 警告








この表示は「人が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示しています。

## 注意

この表示は「人が傷害を負うことが想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

## 本体、バッテリー、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

### 危険

-  必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
-  高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。
-  電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
-  金属製のアクセサリなどをご使用になる場合は、充電の際にコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
-  お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じてても当社では一切の責任を負いかねます。

## 警告

- ❗ 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。
- ❗ 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- ❗ 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。
- ❗ 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。
- ❗ 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- ❗ 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

## 注意

- ❗ 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となります。
- ❗ ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。パイプレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
- ❗ 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。
- ❗ 外部から電源が供給されている状態の本体、指定のACアダプタに長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。
- ❗ 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となります。
- ❗ コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- ❗ 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- ❗ 本体からバッテリーを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。

- ❗ 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、バッテリーを外して、お客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、購入先までご連絡ください。
- ❗ イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
- ❗ イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
- ❗ 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。誤った方向で抜き差しした場合、破損・故障の原因となります。

## 本体について

### 警告

- ❗ 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ❗ 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発生する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。本製品の充電などのためケーブル接続を行った場合は、操作はできませんが電源はオンになります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域ではケーブル接続を行わないようご注意ください。
- ❗ 高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)
- ❗ 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、ご注意ください。






## 注意

- ❗ 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。
- ❗ 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
- ❗ キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。
- ❗ ホイップアンテナやストラップなどを持って、本製品を振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。
- ❗ 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカ一部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内部に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- ❗ 通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

## バッテリーについて








### 危険

- ❌ バッテリーのプラス(+)とマイナス(-)をショートさせないでください。
- ❌ バッテリーを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。
- ❌ 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- ❌ 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピンなど)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。
- ❌ 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

-  落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れしたバッテリーを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。
-  バッテリーを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。バッテリーが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。
-  液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
-  バッテリーは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しいバッテリーをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
-  ペットがバッテリーに噛みつかないようにご注意ください。バッテリーの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

## 充電用機器について

### 警告

-  指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
-  指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
-  指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
-  雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。
-  お手入れをするときには、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。
-  電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
-  車載機器などは、運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。



- ❗ 長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
- ❗ 水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

## 注意

- ❗ 風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。
- ❗ 充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。
- ❗ 指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- ❗ 本体からバッテリーを外した状態で指定の充電用機器を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。
- ❗ 皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

## SIMカードについて

### 警告

- ❗ 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にSIMカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

### 注意

- ❗ SIMカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。
- ❗ SIMカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
- ❗ SIMカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

- ❗ SIMカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- ❗ SIMカードを火の中に入れてたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- ❗ SIMカードのIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- ❗ SIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- ❗ SIMカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。
- ❗ SIMカードを濡らさないでください。故障の原因となります。
- ❗ SIMカードのIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。
- ❗ SIMカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。
- ❗ SIMカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。
- ❗ SIMカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

# ご利用の準備

## 各部の名称と機能



- |            |                             |
|------------|-----------------------------|
| ① 電源ボタン    | ⑨ 発話口(マイク)                  |
| ② 受信口      | ⑩ イヤホンマイクジャックとMicro USBコネクタ |
| ③ 距離/光センサー | ⑪ PTTボタン                    |
| ④ メニューキー   | ⑫ 音量キー                      |
| ⑤ ホームキー    | ⑬ カメラキー                     |
| ⑥ フロントカメラ  | ⑭ スピーカー                     |
| ⑦ タッチスクリーン | ⑮ 背面カメラ                     |
| ⑧ バックキー    | ⑯ スクリュー                     |

### 電源ボタン

長押しで電源ON/OFFします。短押しで画面スリープモードのON/OFFを行ないます。

### メニューキー

現在の画面、またはアプリケーションに関連するオプションメニューを開きます。

### ホームキー

ホーム画面を表示します。

### バックキー

1つ前の画面に戻ります。

### 音量キー

3秒以上長押しすると音量調節可能です。

## バッテリー交換

### バッテリー交換

1. バッテリーを取り外す。



①同梱されたミニドライバを使用して裏面のネジを反時計回りで緩めて、②バッテリーを取り外します。

2. バッテリーを取り付ける。



本体とバッテリーの端子部を合わせ、バッテリーを矢印の方向へ差し込み、取り付けます。

3. バッテリーを固定する。



裏面の2本のネジを時計回りに締めます。

## バッテリーの取り外し

### 1. バッテリーを取り外す。



①同梱されたミニドライバを使用して裏面のネジを反時計回りで緩めて、②バッテリーを取り外します。

### 2. バッテリーを取り外す。



バッテリーを上から指先で矢印の方向に持ち上げて取り外します。

❗ バッテリーを取り外すときには爪に怪我をしないようにご注意ください。

### 3. バッテリーを取り付ける。



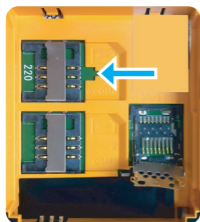
バッテリーを取り付けて、バッテリー上部の2本のネジを時計回りに締めます。

## SIMカードやMICRO SDカードの取り付け／取り外し

- !** SIMカードを取り外したり、取り付ける前に携帯電話の電源をOFFにしてください。

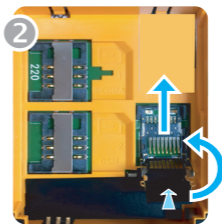
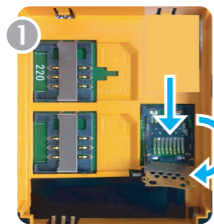
### SIMカードやMICRO SDカードの取り付け

1. バッテリーを取り外す。
2. SIMカードを取り付ける。



右側のSIMカードスロットへSIMカードを取り付けます。SIMカードのIC(金属)面を下にして押し込みます。

3. MICRO SDカードを取り付ける。



**①**左側のMICRO SDスロットカバーを矢印の方向へ押すとカバーが開きます。**②**MICRO SDカードのIC(金属)面を下にして差し込んでカバーを戻して矢印の方向へ押しします。

4. バッテリーを取り付ける。

## SIMカードやMICRO SDカードの取り外し

1. バッテリーを取り外す。
2. SIMカードを取り外す。

右側のSIMカードスロットのSIMカードを押しながら取り外します。

3. MICRO SDカードを取り外す。

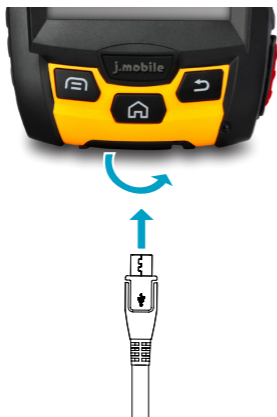
左側のMICRO SDスロットカバーを押すとカバーが開きます。  
MICRO SDカードを取り外してカバーを戻して閉じます。

4. バッテリーを取り付ける。

## 充電する

1. Micro USBコネクタにMicro USBデータケーブルを接続します。
2. 充電用アダプタヘッダー、もしくはPCのMicro USBコネクタへ接続します。

- ❗ お買い上げ時には、バッテリーは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- ❗ 充電には指定の充電用アダプタをお使いください。
- ❗ 充電する時はMicro USBコネクタのカバーを開ける必要があるので防水ができません。充電する周辺のご環境にご注意ください。



## クレードル

A902C用に設計された充電器(別売)



## 電源ON/OFF

電源ON:電源キーを長押しします。

電源OFF:電源キーを長押しします。電源OFFのメニューが表示されるので「電源を切る」を選択し、「OK」を押します。



バッテリーを長期間使用していない場合は、バッテリーの充電を開始してからすぐ電源をONにすることができないことがあります。その場合には数分間充電してから電源をONにしてください。

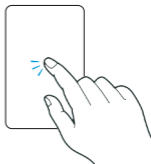


# 製品の使用方法

## タッチパネルの基本操作

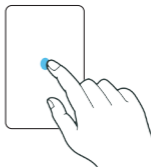
### タップ/ダブルタップ

指で軽く触れ、すぐに離します。メニューやアイコンを選択することができます。2回連続で同じ位置をダブルタップします。画面を拡大／縮小することができます。



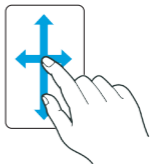
### ロングタッチ

指を触れた状態を保ちます。特定の項目で隠れた機能を使用することができます。



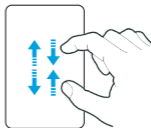
### スライド

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。画面のページをめくることができます。



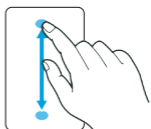
### ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。画面を拡大／縮小することができます。



### ドラッグ

画面に軽く触れたまま上下左右になぞります。項目やアイコンを移動することができます。



## ランチャロック機能

1. HOME画面でメニューボタンを押します。
2. Lockをタッチするとパスワード入力画面になります。

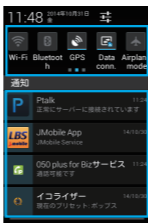


❗ パスワードは販売代理店にお尋ねください。

## 通知パネル

画面上部のステータスバーには通知アイコンが表示されます。通知アイコンの詳細は通知パネルで確認できます。ステータスバーを下にスライドすると、通知パネルを表示します。

### ステータスバー



クイック設定ツール

P-TALKが実行されています。

通知パネル

## アカウント登録方法

**!** アカウント情報が分からない場合には、お買い上げいただいた代理店までご連絡ください。

1. **①**にID、**②**にパスワードを入力します。
2. **③**をチェックした後、**④**の「開始する」をタッチします。
3. **⑤**「同意」をタッチすると、Localアドレス帳同期後PTALKサービスを開始します。**⑥**「同意しない」をタッチすると、Localアドレス帳の同期を行いません。



## 音声およびお知らせアイコン

①か②のタッチか長押しでモード変更および各モードのボリューム調節ができます。



音声アイコンは次のとおりです。



スピーカーモード



ヘッドセットモード



通話音遮断モード



ブルートゥースモード

PTALKの状態を示すお知らせアイコンは次のとおりです。



不在着信



呼び出し着信あり



PTT通話中



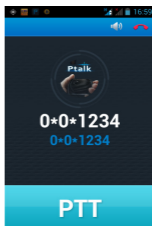
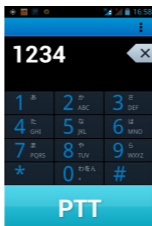
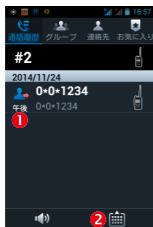
通話可能



PTALKサービス利用不可

## 通話／呼び出し方法

1. ①「ミニ情報」をタッチします。
2. ②ダイヤルキータッチするとダイヤルパネルを表示します。



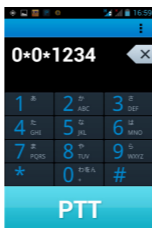
②のダイヤルで通信する場合の表示

! 無線通話番号の形式は「000(3桁)」、または「0000(4桁)」「\*0000(4桁)」です。前の番号が同じ場合には後ろの4桁「0000」だけ入力して発信ができます。前の番号が違う場合、個別通話は可能ですが、グループ通話はできません。

例1) 「123\*4567」の発信者が「123\*7890」の受信者に発信するとき、「7890」を入力します。

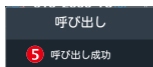
例2) 「1234\*5678」の発信者が「1234\*8900」の受信者に発信するとき、「8900」を入力します。

3. ③をタッチすると通話することができます。
4. ④呼び出しを送ります。



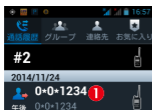
③をタッチした場合の表示

5. ⑤呼び出しが成功、⑥呼び出しが失敗のメッセージが表示されます。



## 通話履歴を見る

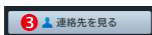
1. ①「通話履歴」をタッチします。



2. 「通話履歴」の画面から該当端末にPTT接続、呼び出しなどができます。登録されてない連絡先は②「連絡先の追加」をタッチし、連絡先に追加することができます。



3. 連絡先にすでに登録されていれば、③をタッチ後保存された連絡先に移動できます。

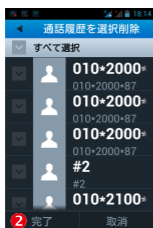


## 通話履歴を削除する

1. 通話履歴画面で端末メニューボタンを押し通話履歴メニューを表示します。①の「履歴削除」をタッチします。



2. 削除する通話履歴をチェックした後、完了(②)をタッチすると該当履歴が削除されます。

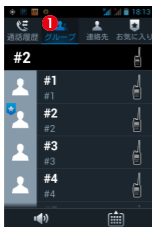


3. また、通話履歴から削除する履歴を長押しした後、③をタッチして個別でも削除できます。

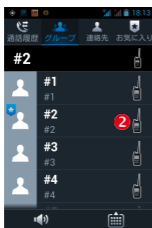


## グループリスト確認および通話方法

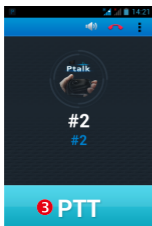
1. ①「グループ」をタッチ後、グループリストを確認します。



2. ②をタッチ後、通話画面に移動します。



3. PTTボタンを押す又は③をタッチしたまま、グループと通話をします。





## 加入グループ変更方法

1. グループ画面で端末メニューボタンを押すと、グループメニューが表示されます。**①**の「登録グループの変更」をタッチします。



2. 加入グループ変更ウィンドウで加入する**②**のところグループをチェックした後、**③**「保存」を押してグループ加入をします。

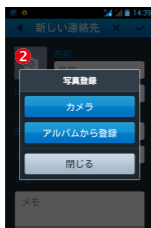


## 連絡先を追加する方法

1. ①「連絡先」ボタンをタッチします。



2. ②をタッチ後、写真を登録できます。



3. 名前、PTT番号等必要な情報を入力欄に入力した後、③をタッチします。



## 連絡先を修正する方法

1. ①「連絡先」をタッチします。



2. ②修正アイコンをタッチして修正画面に移動します。



3. 連絡先入力欄に情報を修正した後、③をタッチし保存します。



## サービスON/OFF方法

重要な会議やミーティングのためにPTALKサービスをしばらく停止したい場合は、PTALKのON/OFF機能が便利です。

1. 端末メニューボタンを押しメニューを表示します。①「設定」をタッチします。



2. ②修正アイコンをタッチして修正画面に移動します。



3. 連絡先入力欄に情報を修正した後、③をタッチし保存します。

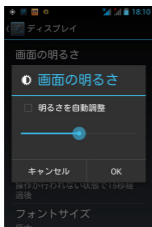


## 設定

ディスプレイの設定、セキュリティの設定等ができます。

### ディスプレイ設定

#### 画面の明るさ



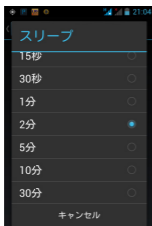
ディスプレイ>画面の明るさでは画面の明るさのレベルを調節します。

#### 画面の自動回転



ディスプレイ>画面の自動回転を設定すると、縦/横画面表示を自動で切り替えます。

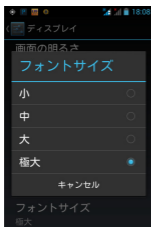
#### スリープモード



スリープモードは、一定時間まで操作が行われない場合に自動で画面のバックライトが消灯する機能です。

1. ディスプレイ>スリープをタップします。
2. スリープモードの時間を選択します。

## フォントサイズ

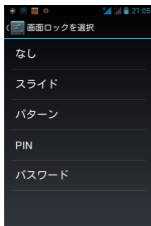


ディスプレイ>フォントサイズでは、画面に表示されるフォントサイズが設定できます。

## セキュリティ

セキュリティにかかわる設定をします。

### 画面ロック

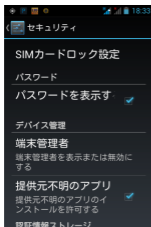


1. セキュリティ>画面のロックをタップします。
2. 画面のロック方式を選択します。

**なし** 画面のロックを設定しません。  
**スライド** ロック画面で矢印方向にスライドします。  
**パターン** ロック画面で設定したパターンを入力します。  
**PIN** 設定したPIN番号を入力します。  
**パスワード** 設定したパスワードを入力します。

**!** パスワードとPINは4桁以上で設定します。

### パスワード表示



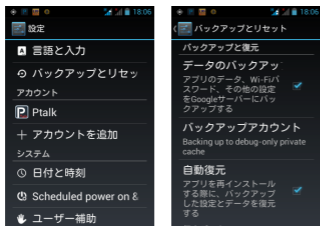
パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。

1. セキュリティ>パスワードをタップします。
2. 「パスワードを表示する」にチェックを入れます。

## リセット

**!** 本製品をリセットした場合、端末の再設定が必要となります。ご購入時の状態には戻りません。そのため、**データの初期化**は実施しないようにお願いいたします。

1. 設定 > バックアップとリセットをタップします。
2. 自動復元のアプリを再インストールする際に、バックアップした設定とデータを復元するにチェックします。



## 製品仕様

OS	Android4.1.2 (ジェリーベーン)
CPU	Dual Core (1GHz)
Memory	ROM:4G
Flash	Max : 32G
画面	3.2" HVGA RGB
解像度	320 * 480ピクセル、サポートTFT 262K色
Bluetooth	サポート(BT 4.0)
GPS	サポート
イヤホンポート	3.5mm
IP保護レベル	IP68相当
機器寸法	124 x 68.5 x 24 mm
機器重量	174.8グラム(バッテリー除外)

**!** 仕様および外観は予告なく変更することがあります。



**j.mobile**

株式会社 J-Mobile

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-13 洋和ビル6階

[www.j-mobile.co.jp](http://www.j-mobile.co.jp)



Radio Communication Solutions

株式会社 ジャパンエニックス

JAPAN ENIX CO.,LTD.

- 本 社 東京都品川区南品川 2-7-18 TEL 03-5715-2351
- 関 西 支 店 大阪市西区千代崎 1-24-11 TEL 06-6583-7700
- 札幌営業所             名古屋営業所
- 仙台営業所             九州営業所

<https://www.jenix.co.jp/>      営業所住所はこちら▶

